

食物アレルギーについて考えるパート1

「食の要援護者」である食物アレルギーを持つ子どもたちが、災害が起こった後の応急救急時に二次被害にあわないために、行政と市民が協働して対応しなくてはなりません。そこで、まず食物アレルギーについて学び、行政の皆さんや地域の皆さんに知っていただくことを目的に、講演会を開催します。

主催 桑名防災支援ネット アレルギーっこ集まれ
後援 桑名市 桑名市社会福祉協議会

開催日時 2015年2月22日(日) 10:00~11:45

開催場所 桑名市民会館 1階展示室

参加費 無料

定員 50名

申込先 桑名市ボランティアセンター桑名市所にて受付(9:00~17:00 土日祝休み)
TEL 0594-22-8218 FAX 0594-23-5079

申込期間 2015年1月15日(木)~2月16日(月)(当日参加もOKです)



スケジュール

10:00 主催者あいさつ 趣旨説明

10:10 講演 演題「災害と食物アレルギー
避難所における問題点」

講師 近藤小児科医院 医院長 近藤 久 先生

近藤先生は、藤田保健衛生大学を卒業後、医学博士として特に小児アレルギーを専門にご活躍です。食物アレルギーとはどういうものなのか。やさしく教えてください。

11:05 講演 演題「災害時の支援活動について」

講師 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク 常務理事
中西 里映子 さん

東日本大震災では、食物アレルギーのために支援物資を食べられない子どもたちのために、アレルギーフリーの食品を届けるなどの活動をしました。具体的な事例について教えてください。

11:35 講演終了 質疑応答

11:45 終了

※託児はありません。

※問い合わせ先 桑名防災支援ネット 会長 川瀬まで 090-6570-6580